

立川市総合リサイクルセンターだより

～西砂からの風～

2022年春号(第48号)

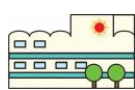


お問合せ：ごみ対策課
042-531-5517

立川市の家庭から出されたごみはどこに集められて
どのように処理されているのでしょうか？
ごみの行方を追ってみました。

【立川市のごみ関連施設】

【燃やせないごみ・資源】



総合リサイクルセンター
(立川市西砂町4-77-1)

【燃やせるごみ】



① **清掃工場**
(立川市若葉町4-11-9)



【燃やせるごみ】

R4年11月頃より若葉町の清掃工場から移転予定
クリーンセンター
(立川市泉町2002番地)



現在の立川市の人口は約18万5千人、世帯数は約9万4千5百世帯です。(R4・3・1現在)

燃やせるごみ (清掃工場へ)

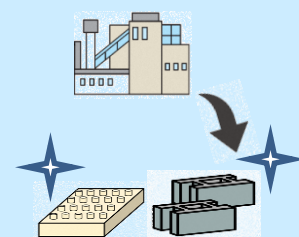
持ち込まれた後約800～950度の高温で焼却し、ダイオキシンなどの発生を抑制しています。焼却することで「ごみ」の量は大幅に減ります。

(重さが6分の1、大きさは40分の1になります。)

⇒焼却された後に残った焼却灰は・・・

東京たま広域資源循環組合(日の出町)の施設にて
エコセメント にして再資源化(リサイクル)しています。

東京たま広域資源循環組合
(日の出町)
エコセメント



※立川市は平成27年より埋め立てを行っていません!

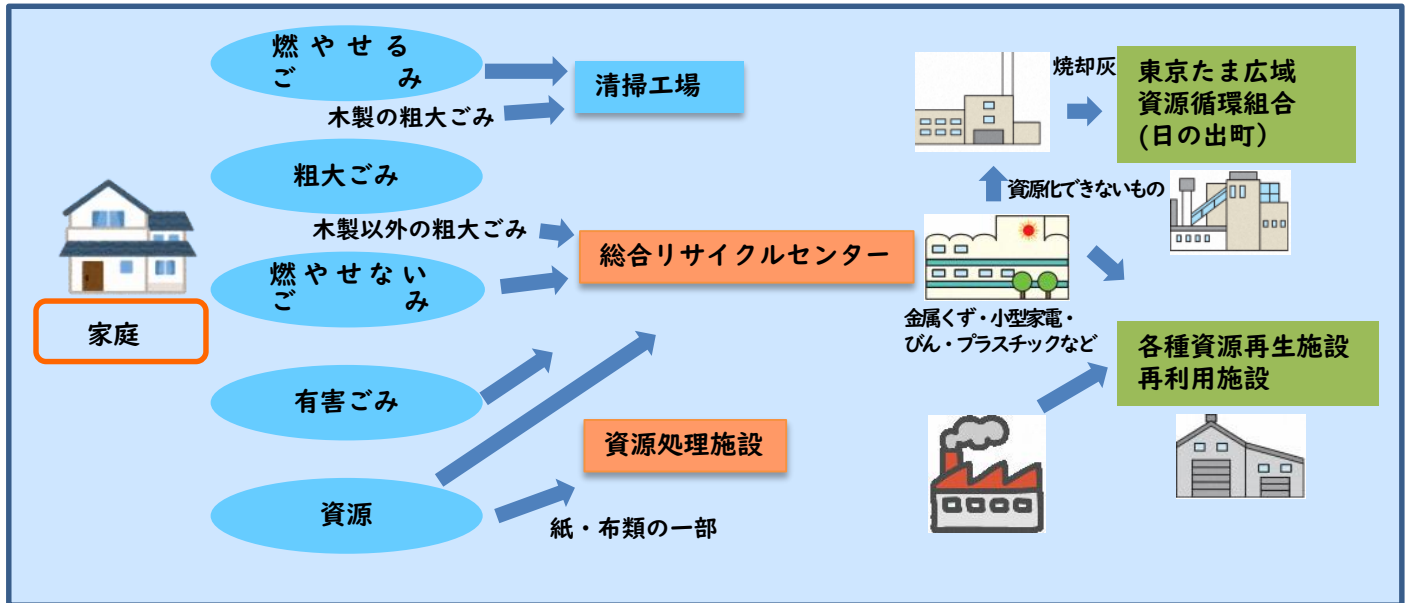
エコセメントはコンクリート製品として道路用製品やブロックに利用されます。

1) 燃やせないごみは危険物や小型家電製品を取り除いた後、破砕機で砕いて、鉄やアルミ等の金属類を回収し、民間の処理施設にて再資源化しています。

2) プラスチック(ペットボトル含む) 缶・びん・有害物は手作業で選別し、民間の再生工場へ送ります。

※古紙・古布は民間の施設で選別し、再生工場へ送ります。

立川市のごみの処理と分別の例



※資源には①容器包装プラスチック②製品プラスチック③ペットボトル④びん⑤缶⑥古紙⑦古布⑧せん定枝があります。

● 家庭で **資源**と**ごみ**をきちんと分けよう！



ごみは大きく分けると、

- ・「燃やせるごみ」
- ・「燃やせないごみ」
- ・「有害ごみ」
- ・「スプレー缶」
- ・「粗大ごみ」
- ・「資源」



になります。

資源は再利用することができます。

容器包装プラスチック・製品プラスチック・ペットボトル・びん・缶・古紙・古布・せん定枝

資源



また、小型家電製品や燃やせないごみに含まれる小さな金属類も**資源**としてリサイクルされます。

- 「まぜればごみ、分ければ資源」というけれど、
ごみはいつ、どのように出せばよいのでしょうか？

「プラスチック資源」について考えてみましょう！

容器包装プラスチック



プラマークのあるプラスチック製の容器や包装などで商品を包んだりしているもので、中身を出したり使ったりすると不要になるもの。

容器などにまとめてプラマークが表示されていて、フタなどに表示のないことがあります。
必ず汚れを拭き取り、軽く水ですすいでから出す。

出し方

よくある間違い

- ✗ 汚れがとれないもの ⇒ 燃やせるごみ
- ✗ プラマークのないプラスチック製のもの (CD (DVD) ケース、プラスチック製のスプーン・フォーク・トロ箱や家電製品を購入した際に梱包されている大きな緩衝用発泡スチロール) ⇒ 製品プラスチック

製品プラスチック



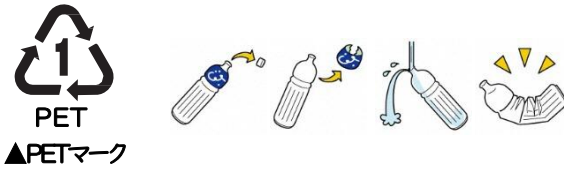
商品としてお店で販売されている、材質がプラスチック製のもの。

出し方

よくある間違い

- 出す際は汚れを落として出す。
- ✗ 汚れがとれないもの ⇒ 燃やせないごみ
- ✗ 金属などの複合素材のもの ⇒ 燃やせないごみ

ペットボトル



PETマークがついたPET素材の容器 (飲料・酒類・しょうゆ・みりんなど)

出し方

よくある間違い

水で軽くすすいで、キャップとラベルは外して横につぶしてから出す。
キャップとラベルは容器包装プラスチックとして出す。

PET素材であってもPETマークがないものは「容器包装プラスチック」で出す。

- 【例】 ✗ 食用油脂 (ドレッシングやサラダ油)、食用ではないもの (洗剤、シャンプー、化粧品、医薬品など)

● 容器包装プラスチックの分別は・・・



立川市市議会議員による
選別作業の体験見学会
(R3.11.8)

左の写真は容器包装プラスチックから対象外のものを取り除く手選別の体験の様子です。

家庭から出される容器包装プラスチックに異物が混入していると、わずかなものでも正しく分別されている容器包装プラスチックに影響します。

リサイクルセンターでは毎日、人の手でひとつひとつ異物を取り除いています。

「分けて、洗ってきれいにして出す」を意識してリサイクルへの協力をお願い致します。

<容器包装プラスチックに混入しやすい異物>

〈異物〉

〈正しい出し方〉

ちり紙、生ごみ、
割りばし、つま
ようじ



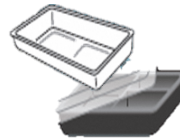
燃やせるごみ
(黄色の指定収
集袋に入れて)

ねじやばねのついているお
もちゃ、金具のついている洗
濯ばさみ、歯ブラシなど



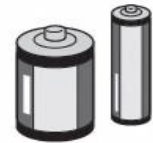
燃やせないごみ
(緑色の指定収
集袋に入れて)

汚れた容器包装
プラスチック



容器包装プラスチック
(必ず中身をすすいで
45リットルまでの透明
または半透明の袋に
入れて)

乾電池



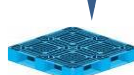
有害ごみ
(「有害ごみ」と書い
て45リットルまでの透
明または半透明の袋
に入れて)



ペットボトルや
卵のパックなど



可燃性ガスや
固形燃料など



パレット



プラスチック
原料

ごみを焼却すれば温室効果ガスの原因となる二酸化炭素を排出します。

ごみの排出量を減らし、資源化できるものはリサイクルを行いましょう。

一人ひとりの行動がやがて大きな力となり、私たちの未来の暮らしを作っていきます。